

G P A制度の導入について

1 G P A (Grade Point Average) 制度について

長野県福祉大学校では学生の学習意欲を高めるとともに、教育の質の保証について一層の具体化を進めるためG P A制度を導入している。

2 G P Aの算出方法

学期ごとに学修の状況及び成績を示す指標としてG P Aを算出し、累積のG P Aを示すとともに、卒業時に在学中における全学期の学修の状況を示す指標として算出する。

G P A算出の計算式は、以下のとおりで、算出された数値の小数点第3位以下は四捨五入するものとする。

(1) 学期G P Aの計算式

当該学期の〔秀の単位数〕×4+〔優の単位数〕×3+〔良の単位数〕×2+〔可の単位数〕×1/当該学期の総履修単位数

(2) 累積G P Aの計算式

入学から当該学期までの〔秀の単位数〕×4+〔優の単位数〕×3+〔良の単位数〕×2+〔可の単位数〕×1/入学から当該学期までの総履修単位数

(3) 卒業時G P Aの計算式

全期間の〔秀の単位数〕×4+〔優の単位数〕×3+〔良の単位数〕×2+〔可の単位数〕×1/全期間の総履修単位数

成績審査の評価基準は、秀が90点以上、優が80点以上90点未満、良が70点以上80点未満、可が60点以上70点未満とする。

3 G P Aの活用

卒業時成績優秀者の選考基準として利用する。